


イワクラ調査票

提出月日 2017年 6月 4日

受付番号 A00079 整理番号 290032

単独・群	概要（遺物・伝承）
<input type="checkbox"/> 単独のイワクラ <input checked="" type="checkbox"/> イワクラ群	<p>大神（おおみわ）神社は、大和国の一宮で大和最古の神社と言われている。大神神社は、古代の自然崇拝を今に伝えており、三輪山そのものを御神体としている。そのため大神神社には、拝殿のみしか存在しない。拝殿の奥に三つ鳥居があり、その向こうには三輪山がある。つまり、参拝者は皆、三輪山を拝む形になっている。三輪山の頂上にある磐座つまり巨石が御神体と考えられ、頂上の奥津磐座、中腹の中津磐座、麓の辺津磐座の磐座群に分かれている。麓の辺津磐座以外は、禁足地である三輪山の中にあり写真撮影は禁止されている。</p>
名称	
大神神社の磐座（三輪山禁足地内）	
公開可否	
<p>手続きをとれば見学可。写真撮影不可。 この三輪山は禁足地であり、全山も「御留山」と言われ、関係者以外の入山は固く禁止されている。 唯一、頂上にある高宮神社への登拝だけが許されている。狭井神社で、登拝を願い出て、住所氏名を記録すると、往復とも決められた1本道以外の道を外れないこと、写真撮影は禁止であることを注意される。その後、たすきと杖を借りて登拝することができる。</p>	
所在地	参考資料文献（文献・書籍・ホームページ）
奈良県桜井市三輪	<p>大神神社公式ホームページ http://oomiwa.or.jp/ 平津豊、ミステリースポット「大神神社の磐座」 http://mysteryspot.main.jp/mysteryspot/miwa2/miwa02.htm</p>
GPSデータ	<p>江頭務、イワクラ学会会報 11号「三輪山イワクラ群の段階的成立」 江頭務、イワクラ学会会報 17号「三輪山のイワクラ（磐座）めぐり」 平津豊、「イワクラ学初級編」ともはつよし社（2016）</p>
34.5350110, 135.8668970	情報提供者
	平津豊
写真	その他
<p>辺津磐座の夫婦石、三輪山の磐座は写真撮影不可</p> 	<p>学会使用欄 <input checked="" type="checkbox"/> イワクラ認定 <input type="checkbox"/> 暫定イワクラ <input type="checkbox"/> 未イワクラ</p>